

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月27日

計画の名称	豊かさを創り合う住生活の実現（地域住宅計画）													
計画の期間	令和05年度 ～ 令和08年度（4年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	静岡市													
計画の目標	『静岡市における住宅セーフティネットの整備、及びZEH水準の省エネルギー性能を有する住宅の提供により、住生活の向上を図る。 また、空き家ストックの有効活用や市内定住希望者への住宅取得支援等により、地域コミュニティの活性化を推進する。』													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,986	A	1,975	B	0	C	11	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0.55	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		2023年度当初		2026年度末
1	・市営住宅における省エネルギー対策の推進			
	長寿命化計画に位置付けた建替すべき団地のうち、ZEH-Oriented水準を満たした住戸数の割合 （長寿命化計画に位置付けた建替すべき団地のうち、ZEH-Oriented水準を満たした住戸数の割合）＝（ZEH-Oriented水準を満たした団地の住戸数）／（長寿命化計画に位置付けた建替すべき団地の住戸数）	0%	%	16%
2	・市営住宅における長寿命化改修の推進			
	長寿命化計画に位置付けた維持管理すべき団地のうち、配管の耐久性向上や給水方式の変更により長寿命化を図るなどの給排水改修を実施した団地棟数の割合 （配管の耐久性向上や給水方式の変更により長寿命化を図るなどの給排水改修を実施した団地棟数の割合）＝（給排水改修を実施した団地棟数）／（長寿命化計画に位置付けた維持管理すべき団地）	61%	%	69%
3	・空き家ストックの活用促進			
	計画期間内における空き家改修補助事業の実施件数	0件	件	15件

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	静岡市	直接	静岡市	－	－	公営住宅等整備事業	市営住宅の建替事業、単純除却（上土地・堤町団地ほか）	静岡市	■	■	■	■		843		策定済
	A15-002	住宅	一般	静岡市	直接	静岡市	－	－	公営住宅等ストック総合改善事業	市営住宅の個別改善事業	静岡市	■	■	■	■		767		策定済
	A15-003	住宅	一般	静岡市	直接	静岡市	－	－	住宅地区改良事業等	市営住宅の個別改善事業	静岡市		■				46		策定済
	A15-004	住宅	一般	静岡市	直接	静岡市	－	－	住宅地区改良事業等	市営住宅の個別改善事業	静岡市				■		20		策定済
	A15-005	住宅	一般	静岡市	間接	個人等	－	－	公的賃貸住宅家賃低廉化事業	地域優良賃貸住宅の家賃低廉化事業	静岡市	■	■	■	■		252		－
	A15-006	住宅	一般	静岡市	間接	個人等	－	－	SN専用住宅改修事業	SN専用住宅改修費補助事業	静岡市				■		5		－
	A15-007	住宅	一般	静岡市	間接	個人等	－	－	地域住宅政策推進事業（民間住宅支援事業）	定住促進のための支援事業（空き家改修補助事業）	静岡市	■	■	■	■		20		－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づ く事業	A15-008	住宅	一般	静岡市	間接	個人等	－	－	地域住宅政策推進事業（ 民間住宅支援事業）	サービス付き高齢者向け住宅 家賃低廉化事業	静岡市				■		22	－	
											小計						1,975		
											合計						1,975		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	静岡市	直接	静岡市	－	－	市営住宅の建替及び除却 に伴う事業	住戸移転等	静岡市	■	■	■	■		11		－
		静岡市地域住宅計画に基づく事業の建替事業及び除却事業（解体工事）と一体で実施することにより、円滑な事業の推進を図る。																	
											小計						11		
											合計						11		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	112				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	112				
前年度からの繰越額 (d)	24				
支払済額 (e)	136				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 豊かさを創り合う住生活の実現（地域住宅計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ★①計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ★②地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 ★③地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 ★④関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ⑤緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 ⑥数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ★①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ★②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。	
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
II. 計画の効果・効率性 ⑦地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
II. 計画の効果・効率性 ⑧地域再生計画に地域住宅交付金の活用についての記載をしており、内閣総理大臣の評価を受けている。	
III. 計画の実現可能性 ★①事業熟度が十分である。	○

[illegible]

(参考図面) 静岡市社会資本総合整備計画（地域住宅支援）

